

7 がん対策

〔現況及び施策の方向〕

第2次「がん対策推進計画」（平成25～29年度）の、がん対策の6つの柱（予防、検診、医療、緩和ケア、情報提供・相談支援及びがん登録）による「がん対策日本一」の実現に向けた総合的な取組を推進する。

〔事業の内容〕

1 がん予防

【新】受動喫煙防止対策の推進（予算額 2,500千円）

がん対策推進条例に規定する受動喫煙防止対策が平成28年4月1日から施行されたことに伴い、対象施設における受動喫煙防止対策の実施状況調査を実施する。（平成28年度創設）

2 がん検診受診によるがんの早期発見

(1) がん検診普及啓発強化事業（予算額 17,514千円）

がん検診啓発特使を活用した効果的な手法による情報発信など、「がん検診」への関心を呼び起こす全県的な啓発キャンペーンの展開等の取組を実施する。（平成23年度創設）

(2) がん検診個別受診勧奨支援事業（予算額 19,344千円）

全国健康保険協会広島支部の被扶養者を対象に加え、受診勧奨・再勧奨に取り組む市町への資料作成や経費支援など、実際の受診行動につながる取組を推進する。（平成23年度創設）

(3) がん検診精度管理推進事業（予算額 4,396千円）

市町が実施するがん検診の精度向上のため、専門家による評価や市町担当者への研修を実施する。（平成23年度創設）

3 がん医療提供体制の充実

(1) 広島がん高精度放射線治療センター管理運営費（予算額 564,025千円）

平成27年10月に運営を開始した、広島がん高精度放射線治療センターについて、指定管理者による管理運営を実施する。（平成22年度創設）

(2) 緩和ケア推進事業（予算額 34,352千円）

がんと診断された時からの緩和ケアの実施及び住み慣れた地域で緩和ケアを受けることができる体制づくりを支援するため、「緩和ケア支援センター（緩和ケア支援室）」を運営し、情報提供、総合相談、専門研修及び地域連携を進め、在宅緩和ケアコーディネーターの配置により、在宅緩和ケア提供体制を充実・強化するとともに、県内医療機関の緩和ケアチーム等の活動実績を把握・評価・公表する仕組みづくりを行い、緩和ケア・がん性疼痛看護認定看護師の養成を支援する。（平成16年度創設）

(3) がん医療連携強化事業（予算額 103,669千円）

ア がん診療連携拠点病院機能強化事業（予算額 100,000千円）

がんの専門的医療の実施、地域のかかりつけ医等に対する研修、がん医療に関する情報提供などを行うがん診療連携拠点病院の機能強化を図るため、相談支援、研修に要する経費等について支援する。（平成18年度創設）

第1表 がん診療連携拠点病院機能強化事業の補助状況
(単位 か所, 千円)

年 度	施 設 数	補助額 (予算額)
平成 28 年度	13	100,000
平成 27 年度	13	100,000
平成 26 年度	8	112,000

[負担割合：国 1/2, 県 1/2]

第2表 がん診療連携拠点病院の指定状況
(平成 28 年 4 月 1 日現在)

指定区分	圏域名	病 院 名	指定年月日	
国指定	県がん診療連携拠点病院	広島大学病院	平成 18 年 8 月 24 日	
		県立広島病院		
		広島市立広島市民病院		
		広島赤十字・原爆病院		
		広島市立安佐市民病院		
	地域がん診療連携拠点病院	広島西	厚生連広島総合病院	平成 18 年 8 月 24 日
		呉	呉医療センター	
		広島中央	東広島医療センター	
		尾三	厚生連尾道総合病院	
		福山・府中	福山市民病院	
県指定	がん診療連携拠点病院	備北	市立三次中央病院	平成 22 年 11 月 16 日
		呉	中国労災病院	
		呉	呉共済病院	
		尾三	尾道市立市民病院	
		福山・府中	福山医療センター	
		中国中央病院	平成 24 年 3 月 1 日	

イ がん医療ネットワーク機能強化事業 (予算額 3,669 千円)

県民に最適ながん医療を提供するため、がん診療連携拠点病院を中心とした医療ネットワークの普及及び機能強化を図る。(平成 23 年度創設)

4 がんに対する正しい理解と行動変容

(1) Teamがん対策ひろしま推進事業 (予算額 7,465 千円)

がん予防, 検診, 患者団体支援, 就労支援に取り組む「Teamがん対策ひろしま」登録企業の拡大を図るとともに, その取組を支援し, 地域全体でのがん対策を推進する。(平成 25 年度創設)

(2) がん対策サポートドクター・がん検診サポート薬剤師実施事業 (予算額 3,326 千円)

身近なかかりつけ医や薬剤師を「がんよろず相談医」, 「がん検診サポート薬剤師」として養成し, 検診の受診勧奨やがん医療ネットワークへの適切な紹介等を実施する。(平成 24 年度創設)

(3) 「がん教育」推進事業 (予算額 489 千円)

がんと向き合う心と知識を養うため, 学校教育への「がん教育」の導入に向けた取組を教育委員会と連携して実施する。(平成 25 年度創設)

(4) がん患者・家族支援事業 (予算額 5,149 千円)

がん患者等と同じ立場で相談支援を行う人材としてがん経験者等のがんピアサポーターとして養成し, がん診療連携拠点病院等と連携した相談支援を実施していくとともに, 患者団体等による電話相談事業を実施する。また, 「広島がんネット」や地域の療養情報サポートブックにより, がんに関する様々な情報を提供する。(平成 20 年度創設)